

## 第7章 松任北西部地域（出城・御手洗・千代野）の方針

### 1. 地域の概況

#### （1）位置・面積

本地域は出城・御手洗・千代野の3地区で構成され、松任西南部・松任中央・松任北部地域と接しています。

本地域の面積は約 1,002ha であり、市全域の 1.3%、都市計画区域の 9.6%を占めています。

【地域の位置】



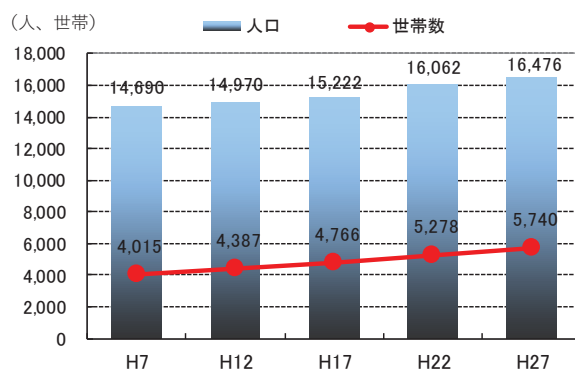
#### （2）人口・世帯数

本地域の人口は、平成7年からの20年間で1,786人増加（12.2%増加）、平成17年からの10年間で1,254人増加（8.2%増加）しています。

世帯数は平成7年からの20年間で1,725世帯増加（43.0%増加）、平成17年からの10年間で974世帯増加（20.4%増加）しており、世帯においても増加が続いています。

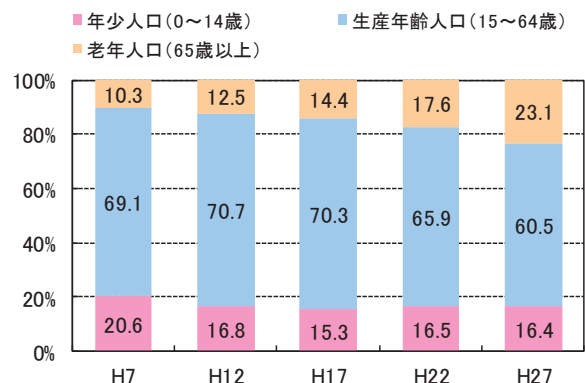
年齢構成は、高齢人口割合の増加がみられ、平成27年で高齢人口割合が23.1%と平成7年から12.8ポイント増加していますが、白山市全体における高齢人口割合25.6%よりは若干低い割合となっています。

【人口の推移】



出典：国勢調査

【年齢区分別人口割合の推移】



出典：国勢調査

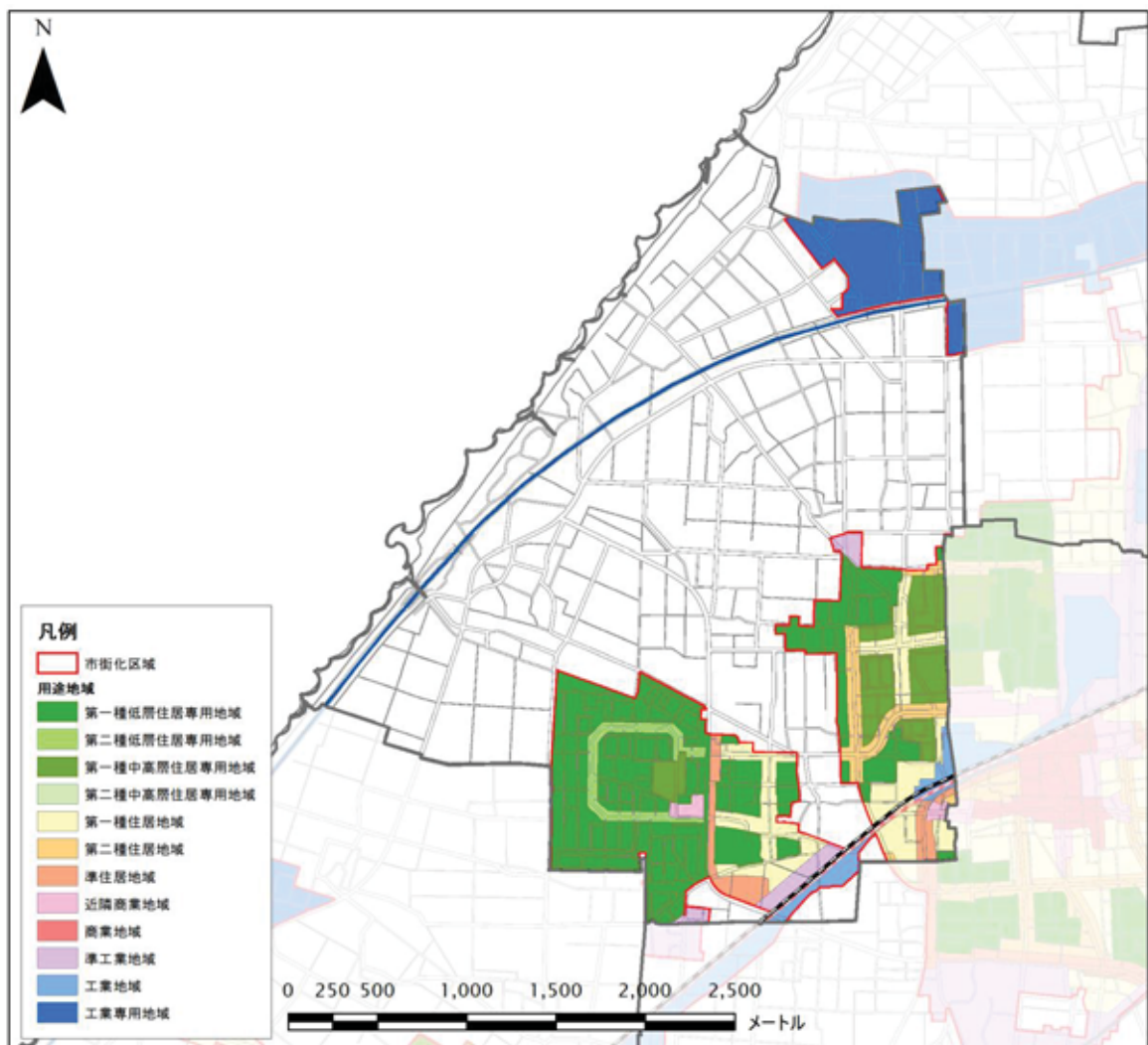
### (3) 土地利用

#### ①土地利用規制の状況

本地域の大部分が市街化調整区域に指定されていますが、地域南部の千代野地区や北安田町、成町などの市街化区域では住宅系の用途地域が指定されており、地域北部の北部工業団地や新北部工業団地周辺の市街化区域では工業系の用途地域が指定されています。

出城地区の新市街地の一部や相川町の一部では良好な居住環境を形成するために、徳光町の一部では周辺の自然および居住環境に配慮するために、それぞれ地区計画が定められています。また、北安田町の一部では景観まちづくり協定が、千代野地区では緑化協定が締結されています。

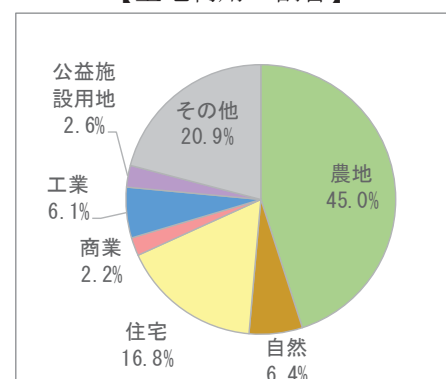
【松任北西部地域の土地利用規制状況】



#### ②土地利用状況

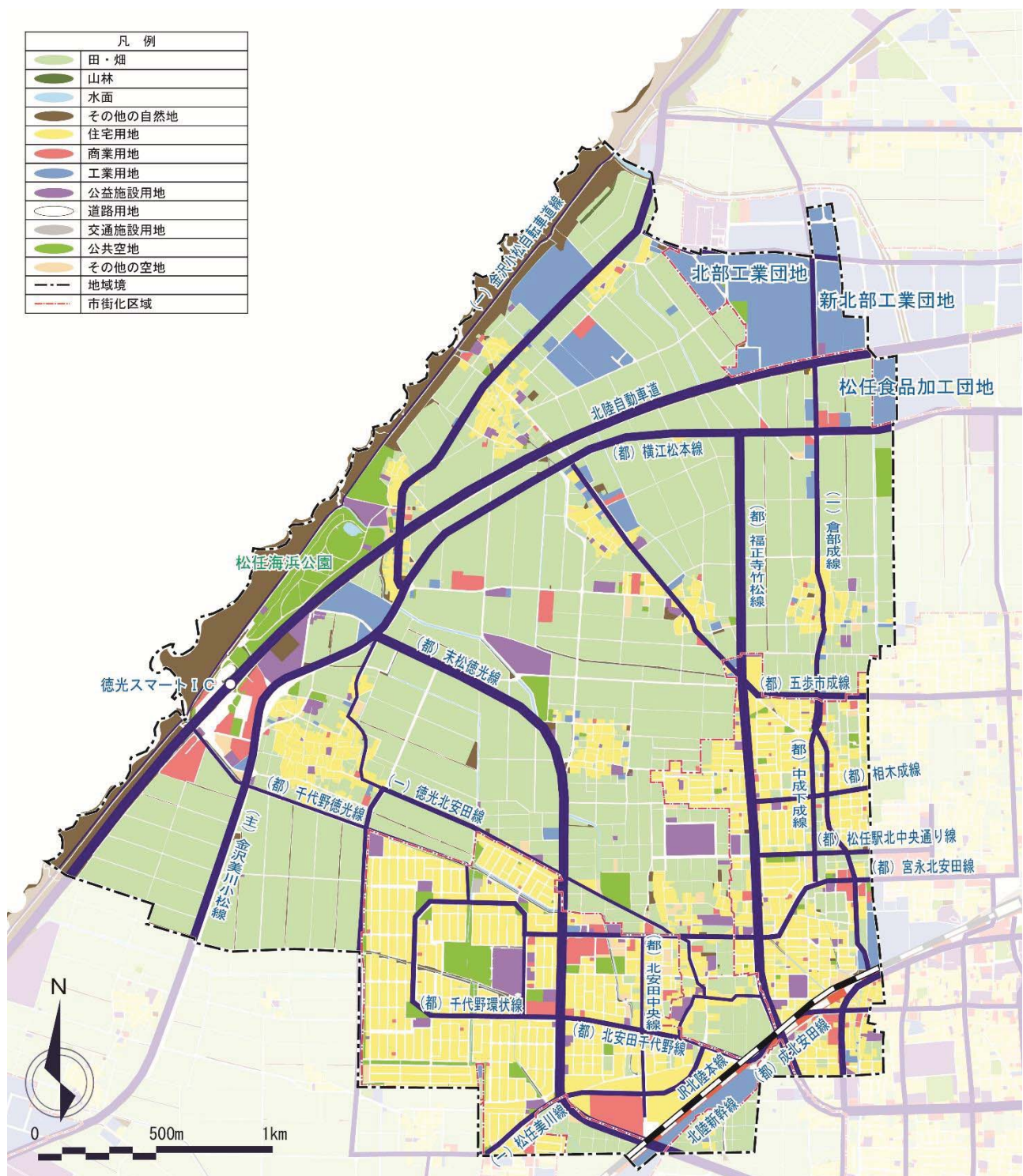
地域の土地利用として、「農地」が最も多く 45.0% を占めています。また、他地域と比べ、「住宅」(16.8%) の割合も多い地域であり、田園空間の中に、住宅地が多く立地していることが本地域の特色として挙げられます。

【土地利用の割合】



※その他：道路、交通施設、公共空地、その他の空地の合計

【松任北西部地域の土地利用現況図】



※土地利用は白山市都市計画基礎調査（H28）を一部修正したもの



## (4) 地域の主な都市施設

項 目		主な施設
行 政		松任消防署千代野分署
産 業		北部工業団地、新北部工業団地、松任食品加工団地
公共交通		北陸新幹線、J R 北陸本線、路線バス、コミュニティバス（めぐーる）、タクシー
道 路		北陸自動車道（徳光スマートインターチェンジ）、（主）金沢美川小松線、（一）金沢小松自転車道線、（一）倉部成線、（一）徳光北安田線、（一）松任美川線、（都）横江松本線、（都）末松徳光線、（都）宮永北安田線、（都）福正寺竹松線、（都）五歩市成線、（都）中成下成線、（都）北安田中央線、（都）千代野環状線、（都）成北安田線、（都）北安田千代野線、（都）千代野徳光線、（都）相木成線、（都）松任駅北中央通り線
公園・レクリエーション		千代野中央公園、千代野第1号公園、千代野第2号公園、千代野第3号公園、千代野第4号公園、千代野第5号公園、千代野第6号公園、千代野第7号公園、松任海浜公園（松任 C.C.Z.）、徳光農村公園、千代野体育館、蕪城体育館、松任海浜公園室内プール、出城多目的グラウンド、松任海洋センター
教育・観光・文化・	教育	ちよの幼稚園、千代野小学校、蕪城小学校、北星中学校
	文化	千代野公民館、御手洗公民館、出城公民館、千代野会館、シーサイド松任
	観光	徳光海水浴場
医療・福祉・保健・	医療	—
	保健・福祉	佛子園、北部農村健康センター、悠愛保育園、ぶじょうこども園、はまなす保育園、千代野保育所、B's 保育園、千代野児童センター、松任海浜温泉
その他		北陸新幹線白山総合車両所、千代野処理場、市営住宅（成住宅、蕪城住宅、北成住宅）、県営住宅（蕪城住宅）、松任北部墓地公苑、竹松墓地公苑

【松任北西部地域の主な都市施設分布図】



## 2. 地域の意向

### (1) 市民アンケート結果

重視する施策として、「歩いて暮らせる便利なまち」が44% (+6ポイント) 挙げられています。

また、防災・防犯対策として、「地震や津波等の災害への対策」が28% (+11ポイント) と他地域よりも多く挙げられています。

本地域においては、地域の利便性の向上や津波対策などが求められています。

白山市の将来像	(割合)	(全体との差)	重視する施策	(割合)	(全体との差)
① 福祉の充実したまち	45%	1pt	① 歩いて暮らせる便利なまち	44%	6pt
② 安全・安心のまち	21%	4pt	② 医療・保健福祉の充実	33%	±0pt
③ 居住環境の充実したまち	17%	1pt	③ 災害・犯罪に強い安全なまち	30%	4pt
良好な住宅地の取り組み	(割合)	(全体との差)	農村・山村地域の活性化	(割合)	(全体との差)
① 生活利便施設の立地促進	36%	-1pt	① 地場製品のPRや販売推進の支援	30%	1pt
② 空き家、空き店舗などへの対策	26%	-5pt	② ルールの強化	28%	2pt
③ 混在による住環境の悪化防止	21%	4pt	③ 観光産業の育成	27%	1pt
工業振興に必要な都市基盤	(割合)	(全体との差)	商店街等の活性化	(割合)	(全体との差)
① 工場側の環境対策や美観の推進	32%	1pt	① 駐車場の確保	51%	8pt
② 既存工場の工業団地への移転	17%	1pt	② 公共交通の充実	45%	-1pt
③ 職住近接の推進	14%	-2pt	③ 歩きやすい歩道の整備	24%	1pt
道路整備や公共交通のあり方	(割合)	(全体との差)	公園や緑地の整備	(割合)	(全体との差)
① バス交通の利便性向上	50%	4pt	① 災害などに活用できる公園づくり	33%	±0pt
② 雪に強い交通環境の確保	29%	-7pt	② 維持・管理の充実	27%	3pt
③ 歩道の拡幅や段差解消	23%	-2pt	③ 子供の遊び場となる身近な公園づくり	20%	-3pt
自然環境や景観の保全	(割合)	(全体との差)	防災・防犯対策	(割合)	(全体との差)
① 里山、水辺などの自然景観の保全	36%	-2pt	① 犯罪防止設備の整備	39%	3pt
② 田畑などの田園風景の保全	25%	±0pt	② ライフライン施設等の機能確保	39%	1pt
③ 合意形成によるルールづくり	24%	±0pt	③ 地震や津波等の災害への対策	28%	11pt

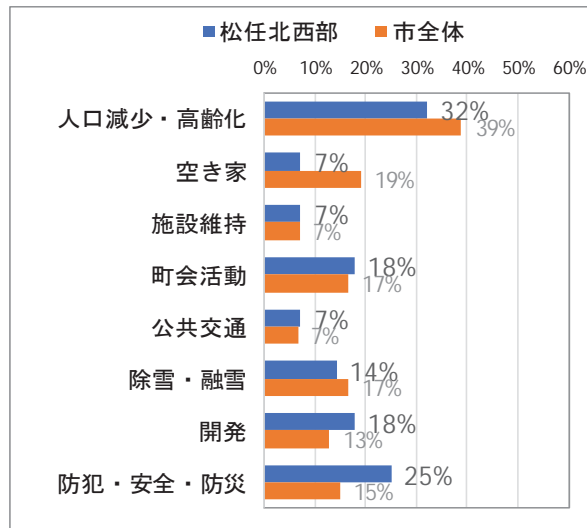
※オレンジ塗り箇所は、全体から10pt以上多い項目、黄色塗り箇所は、全体から5pt以上多い項目

## (2) 町内会アンケート

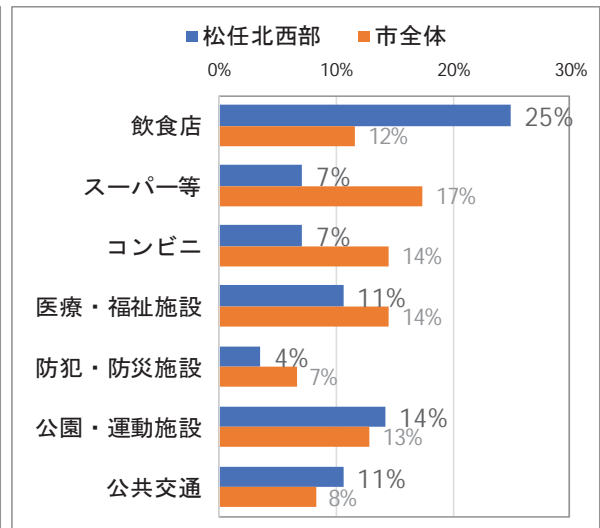
地域におけるまちづくりの課題として、「人口減少・高齢化」(32%)、「防犯・安全・防災」(25%)が多く挙げられており、「防犯・安全・防災」は市全体よりも割合が多くなっています(+10ポイント)。

また、地域に不足している施設として、「飲食店」が25%の町内会から挙げられており、市全体よりも割合が多くなっています(+13ポイント)。

【まちづくりの課題】



【不足している施設】



※割合は自由回答を分類し、町内会数で割り戻したもの



### 3. 地域のこれまでの取り組みと今後の課題

#### (1) これまでの主な取り組み (H22.4～R2.3)

土地利用	○市街化区域の拡大 (H24.6) ○まちづくり開発制度の導入 (相川町東相川区)
市街化整備	○土地区画整理事業の完了 (松任北安田地区：H23) ○土地区画整理事業の実施 (松任北安田南部地区：実施中)
産業	—
公共交通	○白山総合車両所の開設 (H26.4) ○北陸新幹線の敦賀延伸 (事業中)
道路	○(主) 金沢美川小松線の小川町までの4車線化 (H29) ○(一) 金沢美川小松線の4車線化完了 (H29) ○(都) 福正寺竹松線の一部整備 (H27)
公園・レクリエーション	○松任C.C.Z.の整備・拡充 (H29) ○松任海浜公園室内プールの改修 (H30)
供給処理施設	○上下水道施設の更新・耐震化
河川・砂防・海岸	○御手洗川の水路嵩上げ <sup>かさあ</sup> (H27) ○手取川七ヶ用水の改修 (事業中)
教育・文化・観光	○北星中学校の大規模改造 (H26) ○御手洗公民館多目的ホールの整備 (H24.10) ○出城公民館の整備 (H29.3) ○シーサイド松任の改修 (R元)
医療・保健・福祉	○認知症高齢者グループホームの整備 (H27) ○ぶじょうこども園の移転・改築 (H26.5) ○はまなす保育園の改築 (H26.10) ○B's 保育園の開園 (H28.10) ○放課後児童クラブ (悠愛第2学童クラブ) の整備 (H24) ○放課後児童クラブ (蕪城さくらクラブ) の整備 (H29) ○千代野保育所の増築・大規模改造 (事業中)
環境・景観	○地区計画の設定 (松任北安田南部地区：H29、松任海浜公園周辺地区：R元) ○景観まちづくり協定の締結 (松任北安田南部地区：H29)
防災・交通安全・防犯	○北星中学校の通学路の水路暗渠化 <sup>あんきょ</sup> (H29)、グリーンベルト設置



## (2) 今後の課題

土地利用	<ul style="list-style-type: none"> <li>○既存住宅地や集落における良好な居住環境の保全</li> <li>○人口動態に応じた適正な箇所における宅地開発の促進</li> <li>○空き家バンクの活用などを通じた中古住宅の流通促進</li> <li>○市街地周辺部における生活利便施設の充実</li> <li>○各工業団地の拡充による企業誘致、周辺環境への配慮</li> <li>○優良農地の保全と集落の活力維持のための適正な開発</li> <li>○松任海浜公園周辺の整備・拡充</li> <li>○交通利便性が高いエリアへの居住・都市機能の誘導</li> </ul>
公共交通	<ul style="list-style-type: none"> <li>○新駅の整備による地域の通勤・通学のための利便性向上</li> <li>○北陸新幹線白山総合車両所の周辺における既存施設や環境への配慮</li> <li>○路線バスやコミュニティバスの運行本数・利便性の確保・充実</li> <li>○交通利便性が高いエリアへの居住・都市機能の誘導</li> </ul>
道路	<ul style="list-style-type: none"> <li>○広域ネットワークの機能の維持・充実</li> <li>○幹線道路の整備による生活道路への通過車両の縮減</li> <li>○自転車歩行者道整備、バリアフリー化による安全性確保</li> </ul>
公園	<ul style="list-style-type: none"> <li>○公園の適正な維持管理および施設の充実</li> <li>○地域ニーズに合わせた公園の適正配置</li> <li>○松任海浜公園の計画的な整備・拡充</li> </ul>
供給処理施設	<ul style="list-style-type: none"> <li>○上下水道施設の適正な維持管理</li> <li>○農業集落排水施設の公共下水道への統合</li> <li>○千代野処理区の松任中央処理区への統合</li> </ul>
河川・砂防・海岸	<ul style="list-style-type: none"> <li>○手取川七ヶ用水やその他の水路の施設維持および河川環境の保全</li> <li>○海岸の侵食防止、海岸線の保全</li> </ul>
教育・文化・観光	<ul style="list-style-type: none"> <li>○教育施設の整備による安全性の確保</li> <li>○文化施設や地域活動拠点施設の維持・充実</li> </ul>
医療・保健・福祉	<ul style="list-style-type: none"> <li>○福祉施設の維持・充実</li> <li>○公共公益施設のバリアフリー化・ユニバーサルデザインの推進</li> </ul>
環境・景観	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ホテルなどが生息する自然環境の保全</li> <li>○竹松海岸ハマナス群生地地の保全</li> <li>○海岸沿いにおける防風・飛砂対策</li> <li>○周辺環境に配慮した施設の誘導・制限などによる生活環境の保全</li> <li>○良好な市街地景観や田園景観の保全</li> <li>○街路樹の適正管理による良好な沿道景観の形成</li> </ul>
防災・交通安全・防犯	<ul style="list-style-type: none"> <li>○水路の改修や調整池の適正な維持管理</li> <li>○災害時における適切な誘導経路や避難場所の確保</li> <li>○雪に強い道路網の整備</li> <li>○交通安全施設の充実による安全性の確保</li> <li>○防犯灯や防犯カメラなどの犯罪防止設備の充実</li> <li>○空き家解消による防犯強化</li> </ul>

## 4. 地域の将来像

## 【松任北西部地域の将来都市像】

## にぎわいのある交流空間と良好な住環境を誇る、住みよいまち

本地域が有する豊かな田園空間と美しい日本海の自然環境を保全し、さらなる活用による交流やにぎわいの創出と工業団地の整備・拡充による活力ある地域づくりをめざします。また、市街地の良好な住環境の保全と公共交通の結節点としての新たな整備により、住みよい地域づくりをめざします。

## 【松任北西部地域のまちづくり方針】

## 方針①：にぎわいのある交流空間の創出

- ◇松任海浜公園周辺の活用による交流促進とにぎわい創出
- ◇海岸沿いの環境・景観の保全
- ◇徳光スマートインターチェンジの利用促進

## 方針②：豊かな田園空間と調和した集落の活力維持

- ◇集落の活力維持と生活利便施設の維持
- ◇良好な田園空間の保全と活用

## 方針③：良好な住環境の保全と利便性の確保

- ◇閑静で潤いある低層な住宅を中心とした居住環境の充実
- ◇生活利便施設や公園などの充実による生活環境の向上
- ◇幹線道路の整備推進による渋滞緩和
- ◇新たな公共交通の結節点整備による利便性の向上
- ◇地域住民の移動を支える公共交通の充実

## 方針④：交通利便性の良さを活用した工業団地の充実

- ◇北部・新北部工業団地などの整備・拡充と企業の誘致
- ◇工業団地や大規模工場における周辺の居住環境への配慮

## 5. 地域のまちづくり方針

### (1) 土地利用の方針

#### ①住宅系土地利用（一般住宅地区、住宅専用地区）

住宅を中心に形成されている出城地区や千代野地区の市街地は、今後も土地利用の混在化を防ぐなど、良好な居住環境の保全に努めるとともに、その他の地区においては人口動態に応じた宅地開発などを促進し、良好な居住環境を創出します。

高齢化が進む団地のまちづくり対策については、国での議論や法改正の動向を注視しながら、再生や魅力向上について検討します。

点在する空き家については、空き家バンクの活用などを通じた流通を促進し、中古住宅の利活用をめざします。

#### ②商業系土地利用（商業・業務地区、沿道サービス地区）

出城地区における中規模な商業施設は、地域の利便性のために必要な施設であり、今後においても周辺の住宅地と商業機能が共存する商業地区として維持します。

北安田町の（都）末松徳光線沿道などにおいては、沿道サービス型施設のほか、地域住民の生活利便性向上が図られる商業施設の立地を促進します。

北安田町の南部の（仮称）西松任駅整備予定地周辺においては、駅の利便性向上のための整備を検討します。

#### ③工業系土地利用（工業・物流地区）

北陸自動車道沿線の北部工業団地や松任食品加工団地は、白山インターチェンジに近接し交通利便性が高いことから、白山市の活力を支える重要な工業地として、工業用地の需要に応じた整備・拡充により積極的な企業誘致に努めます。

また、その他の既存工業地周辺やインターチェンジ周辺においては、周辺環境に配慮しながら、工業用途のみならず物流業・倉庫業など地域の特性に応じた工業地の拡張を促進します。

#### ④田園系土地利用（田園・集落地区）

地域の北部や西部に広がる水田や畑などの農地については、安全・安心な農作物の安定的供給拠点として、また、白山市の農業を支える重要な基盤として、今後とも大型機械による水稲作付を中心とした優良農地の維持・保全に努めるとともに、用水路などの農業基盤施設の充実に努めます。

松任中心市街地周辺部や郊外の既存集落のうち、新規居住者を呼び込める活力維持や生活利便施設の誘導を図ろうとする集落では、市街化調整区域においても均衡ある発展が図られるよう、まちづくり開発制度を活用した一定の開発や建築を可能とする計画策定や区域指定により、周辺の田園景観と調和した集落環境の充実に努めます。

市街化区域に連たんしないため、今後も市街化編入が見込まれない既存開発地において、廃業などにより環境の悪化が懸念される場合は、周辺の土地利用に十分配慮しつつ、市街化調整区域における地区計画の策定などにより、跡地の有効活用を進めます。



### ⑤自然系土地利用（水辺・里山地区）

地域北西部の海岸における侵食対策を促進するとともに、自然災害に対する備えの充実や自然環境の保全と適正利用を図ります。

竹松海岸のハマナス群生地は、海岸部に残る貴重な自然であり、積極的な保全を図ります。

### ⑥その他の土地利用（観光・スポーツ・レクリエーション地区）

松任海浜公園周辺は、様々なレクリエーション施設を適正に維持管理し、市民の憩い・交流の拠点として、整備・充実に努めます。

## （２）都市施設整備の方針

### （２）-１ 交通

#### ①鉄道

在来線の利便性向上と、土地区画整理事業をはじめとする宅地化の進展に対応するために、利用者の将来需要や周辺土地利用の効果などを勘案し、在来線新駅（仮称：西松任駅）の施設の規模や機能などについて詳細に検討し、整備に向け関係機関と調整するとともに、駅周辺における整備を進めます。

#### ②バス交通

路線バスおよび高速バスについては、現状の運行本数や利便性の確保を図ります。

コミュニティバスについては、利用促進を図るとともに、利用状況やニーズに応じた適正なルート・ダイヤなどの検討により、適時見直しを行い、機能の充実に努めます。

### （２）-２ 道路

#### ①幹線道路

北陸自動車道は、白山市の広域的な幹線道路として、機能の維持に努めます。また、地域の利便性向上のため、徳光スマートインターチェンジの機能維持および利用促進を図ります。

（都）横江松本線や（都）末松徳光線は、松任中心市街地の外環状道路を形成する幹線道路として、機能の維持に努めます。また、松任中心市街地の内環状道路を形成する（都）福正寺竹松線と（都）五歩市成線の整備および交差点における環状交差点の改良を推進し、周辺の渋滞緩和と自転車歩行者の安全性の確保を図ります。

幹線道路では、交通量や歩行者の状況に応じて、自転車歩行者道や信号機・横断歩道の設置などの交通安全施設の充実と道路の適正な維持管理に努めます。

#### ②生活関連道路

生活道路や通学路、農道への通過車両の進入を防ぐため、幹線道路など交通量が多く渋滞が発生している道路の拡幅や渋滞している交差点の改良などを推進し、生活道路の改善を図ります。

### ③その他の道路・施設

日本海や手取川扇状地の自然を満喫できる加賀海浜自転車道路（（一）金沢小松自転車道線）や山島用水親水ロードについては、自転車・歩行者の安全性と利便性を確保するため、安全施設、橋梁などの点検を行い、修繕を要する箇所については早急に対処するなど、適正な維持管理を図ります。

## (2)-3 公園・その他の都市施設

### ①身近で親しみやすい公園

小規模な公園が比較的充実している地区においては、これらの公園の適正な維持管理に努めるとともに、住民・企業の参加による維持管理の促進により、地域住民の愛着醸成を図ります。

今後新たに整備される住宅地には、周辺の住民も利用可能な公園の整備を促進します。

千代野中央公園は、近隣に居住する住民の屋外レクリエーション活動や休憩スペースを有する中規模な公園として、今後も適正な維持管理に努めます。

### ②広域的な交流の拠点となる公園

松任海浜公園は、様々なスポーツやレクリエーション活動が行える総合的な公園として、施設の改修計画を策定し、計画的な整備・改修による長寿命化を図ります。

### ③スポーツ・レクリエーション施設

松任海浜公園室内プール、松任海洋センター、千代野体育館、その他の軽運動施設など地域住民の健康づくりや交流の拠点となる施設については、既存施設の維持・充実に努めるとともに利用促進を図ります。

### ④その他

地域にある市営墓地公苑については、機能の維持・充実に努めます。

## (2)-4 供給・処理施設

上水道の区域は、ライフラインの強化のため、主要水道施設の耐震化をはじめとする施設の計画的な更新や整備を図るとともに、安全・安心でおいしい水の安定供給に努めます。また、民営簡易水道などにより生活用水が供給されている区域においては、水道法を遵守することを前提とした指導および助言や、施設の更新・整備について支援を行うとともに、上水道化の希望がある組合などから順次、給水区域の公営化および統合化を推進します。

下水道については、処理場施設の統廃合やストックマネジメントによる計画的・効率的な施設管理に努めます。

今後新たに開発する区域においては、必要に応じて事業計画の見直しを行い、整備を推進し、快適な生活環境の充実と自然環境の保全に努めます。

## (2)-5 河川・水路・海岸

地域内を縦横に流れる手取川七ヶ用水やその他の水路は、重要な農業基盤として、施設維持および河川環境の保全を図るとともに、年間を通した適正な管理や用水量の確保について、用水管理者と協議します。

石川海岸においては、侵食を防ぐとともに、親しみやすい海岸づくりを進めるため、人工リーフや養浜による侵食対策を促進します。また、市民に潤いと癒しを与える自然空間として、飛砂・風害の防備などの機能を有する海岸林の保全・管理を促進します。

## (3) 教育・文化・観光の方針

### ①教育施設の充実および適正配置

老朽化が進む北星中学校の校舎特別教室棟と体育館および千代野小学校については、施設の大規模改造を行います。

### ②文化・交流施設の充実

出城公民館、御手洗公民館、千代野公民館は、地域活動や交流の拠点として、適正な施設の維持および利用環境の整備に努めます。

地域各地に存在する集会施設は、町内会活動の拠点として、施設整備や改修などへの支援を行います。

## (4) 医療・保健・福祉の方針

### ①高齢者福祉施設の充実

地域包括ケアシステムの深化・推進に努めるとともに、地域バランスやニーズを考慮しながら高齢者福祉施設の充実を図ります。

### ②障害者福祉施設の充実

障害のある人の地域生活の安定と社会参加のため、地域包括ケアシステムの構築を踏まえ、施設の充実を図ります。

### ③子育て支援施設の充実

保育施設については、既存施設の児童の状況や新たな宅地開発などを勘案しながら、増改築など、子育てを支援するための環境整備に努めます。

放課後児童クラブについては、必要に応じて人口の分布などに対応した増改築を促進し、子育てを支援するための環境整備に努めます。

### ④市民温泉の充実

松任海浜温泉については、施設の整備・充実を図り、市民の健康づくりや地域の交流拠点として多角的な視点で利活用を促進します。



### ⑤公共公益施設のバリアフリー化の推進

様々な住民が利用する公共公益施設については、バリアフリー化やユニバーサルデザインの推進などにより、だれもが利用しやすい環境づくりに努めます。

### ⑥その他の施設

公営住宅については、適正な維持管理に努めるとともに、「市営住宅基本計画」に基づき、今後の人口動態の変化に合わせた施設整備を検討します。

## (5) 環境・景観などの方針

### (5)-1 環境

#### ①自然環境の保全

山島用水などの水路には、多くの動植物が生息する豊かな自然を有しているとともに、農業などにおいても重要な資源であることから、生態系の保護や水質改善に関して、必要に応じて関係機関へ働きかけます。

徳光・相川・竹松海岸などの海岸沿いでは、地域住民による定期的な清掃などにより、良好な海岸環境の維持・保全を図ります。また、竹松海岸のハマナス群生地は、海岸部に残る貴重な自然であり、積極的に保全し、保安林については海岸部の農地などに支障が生じないように、適正な管理による防風・飛砂防備機能の強化を図ります。

地域北部の工業団地や大規模工場などの揚排水について監視・測定・指導を行うことにより、自然環境への影響を把握し、適切な環境保全に努めるとともに、自然環境や生活環境へ影響を及ぼす施設などの立地の制限を行い、自然環境の保全に努めます。

廃棄物の不法投棄に対する定期的な監視や意識啓発を行うことにより、良好な自然環境の保全に努めます。

#### ②生活環境の保全

工場などの事業活動に伴う周辺住宅などへの騒音・振動・悪臭については、その発生抑止に努めつつ、適正に施設の立地を誘導・制限します。

また、工場周辺の緑化の推進や水環境・大気環境の保全などにより、良好な生活環境の保全を図ります。

### (5)-2 景観

#### ①市街地などの景観形成・保全

良好な市街地景観が形成されている住宅地や工業団地においては、地区計画やまちづくり協定などの住民・事業者主体のルールづくりを促進し、良好な景観の保全を図ります。また、街路樹の植栽や剪定などの適正な維持管理を行い、良好な沿道景観の形成を図ります。

新たに整備される住宅地や工業団地などにおいても、積極的に地区計画やまちづくり協定などを活用し、周辺の景観と調和を保ちながら、良好な市街地景観の形成を図ります。

工場などの大規模な建築物などの建築に際しては、敷地内の緑化推進や色彩の制限など、周辺への配慮が図られるよう誘導します。

北陸新幹線沿線では、屋外広告物の規制や適正な建築物の指導、沿道の緑化など、白山市の中心としてふさわしい景観づくりに努めます。

## ②水・緑の景観形成・保全

地域の全域においてみられる良好な田園集落景観や白山眺望景観は、本地域を代表する景観として、優良農地の保全などにより景観の保全に努めます。

## (6) 都市防災・交通安全・防犯対策の方針

### (6)-1 防災

#### ①水害に強い地域づくり

流下能力が不足している水路などの改修により、降雨時の浸水被害の軽減に努めるとともに、水路や調整池の適正な維持管理・指導を行い、水害に強い地域の形成を図ります。

#### ②地震や火災、津波などの災害に強い地域づくり

地震や大火災などの大規模災害時において安全に避難できるように、市街化が進む地区においては、公園や緑地・広場などの活用による避難場所の適正な配置に努めます。また、消火栓などの消防水利の充実・強化に努めます。

海岸部における津波対策として、迅速かつ確実に避難情報の伝達を図られるよう、体制強化および施設・設備の充実に努めるとともに、平時からの災害情報の共有や洪水ハザードマップの周知徹底・活用を行い、災害時における市民の避難行動の迅速化に努めます。

#### ③雪害に強い地域づくり

通学路および主要な幹線道路の交通確保を最優先とし、生活道路の除雪については、地域住民の協力を得ながら除雪体制の強化に努めます。また、交通量の多い道路での消雪・融雪装置の整備を行い、安全・安心な地域づくりを推進します。

#### ④減災に向けた地域づくり

二次避難施設への備蓄品配備や、全世帯への防災行政無線戸別受信機の設置とともに、地区単位での避難所運営が実施できるよう防災訓練を支援し、防災意識の醸成や災害時における地域住民の共助がなされる地域づくりに努めます。

### (6)-2 交通安全・防犯対策

千代野小学校や蕪城小学校、北星中学校の通学路など、多くの児童・生徒の通行がみられる箇所や交通量が多く自転車歩行者道が未設置の区間など、歩行者などが危険な箇所においては、自転車歩行者道の設置や信号機・横断歩道などの交通安全施設の充実や時間帯規制による自動車の流入量の抑制、グリーンベルトの設置などによる安全性の確保に努めます。

住宅地・集落などにおいては、児童・生徒や高齢者などの歩行者の安全を守るため、ゾーン30の指定などの自動車の速度抑止対策や（都）福正寺竹松線の早期着手によるバイパス道路の整備などにより人と車が共存・共生できる道路交通環境づくりを推進します。

通学路などにおいては、防犯灯や防犯カメラの充実などにより防犯体制の強化に努めるとともに、地域ニーズに応じた交番の設置を検討します。

また、空き家の解消を通して、不審者の出没を防ぐ一端としていきます。

## (7) その他の方針

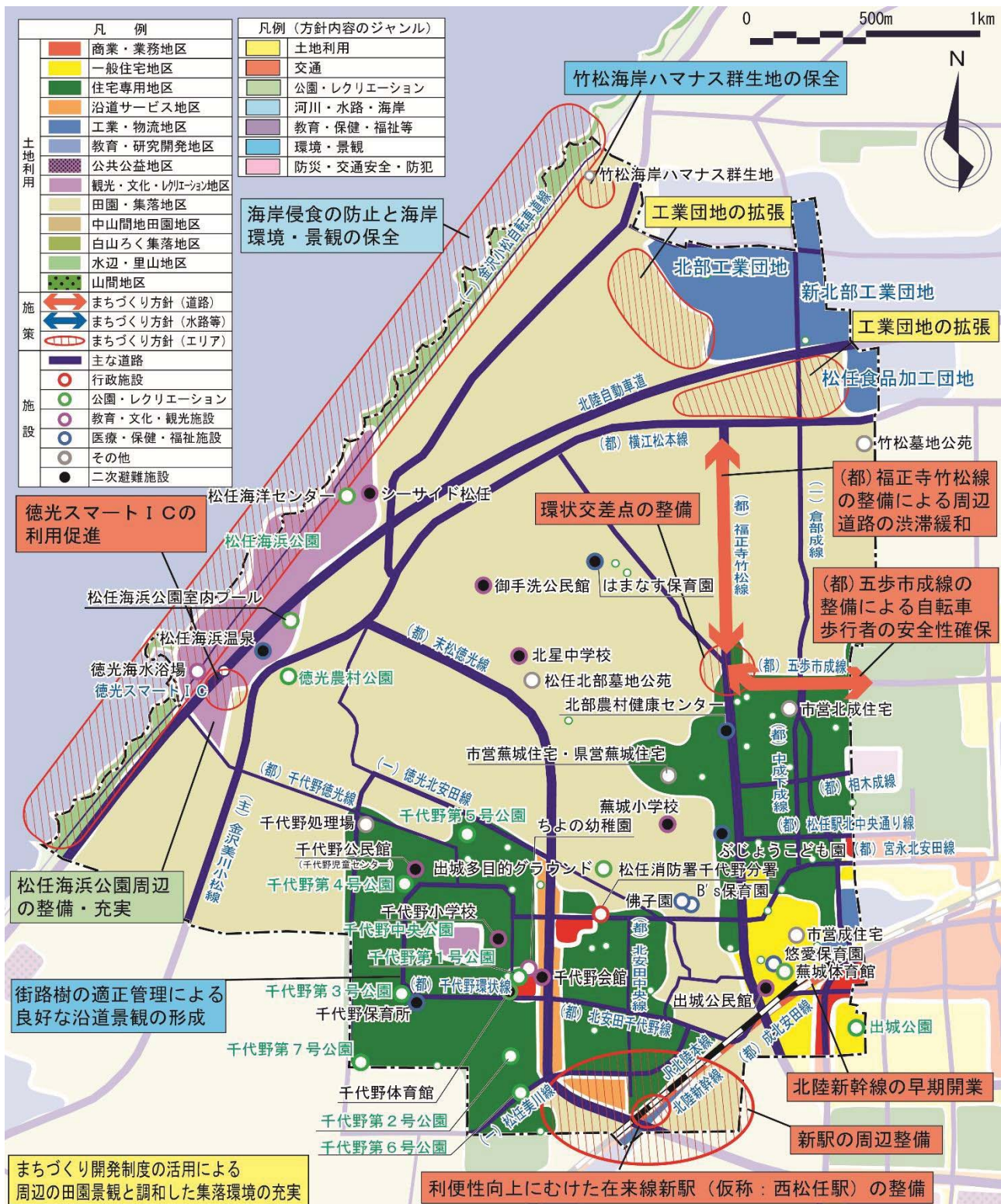
### ①市民協働

地域の多様化する課題に対応しながら、だれもが将来にわたって安心安全で住みよいまちを実現していくため、地域と行政が共にまちづくりに取り組む「市民協働で創るまちづくり」を進めていきます。

地域の特色に応じたまちづくりを進めるため、地域全体で担う新たな地域コミュニティ組織の設立や、その活動を支援する新たな制度について検討を進めるとともに、まちづくり活動に対する気運の醸成や担い手の育成に努めます。



【松任北西部地域のまちづくり方針図】



※まちづくり方針エリアについては、今後、開発の可能性がある区域を示したものであり、マスタープランの計画期間での整備を前提としたものではありません。